

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成31年2月5日

【会社名】 クミアイ化学工業株式会社

【英訳名】 KUMIAI CHEMICAL INDUSTRY Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 小池好智

【本店の所在の場所】 東京都台東区池之端一丁目4番26号

【電話番号】 03(3822)5036(代表)

【事務連絡者氏名】 総務人事部長 中野健史

【最寄りの連絡場所】 東京都台東区池之端一丁目4番26号

【電話番号】 03(3822)5036(代表)

【事務連絡者氏名】 総務人事部長 中野健史

【縦覧に供する場所】  
クミアイ化学工業株式会社 札幌支店  
(北海道札幌市中央区北一条西四丁目2番地2)  
クミアイ化学工業株式会社 本社分室  
(静岡県静岡市清水区渋川100番地)  
クミアイ化学工業株式会社 名古屋支店  
(愛知県名古屋市中区栄二丁目2番12号)  
クミアイ化学工業株式会社 大阪支店  
(大阪府大阪市北区西天満一丁目2番5号)  
クミアイ化学工業株式会社 九州支店  
(福岡県福岡市博多区祇園町1番28号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 上記の札幌支店及び九州支店は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

## 1【提出理由】

平成31年1月25日に開催しました第70回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成31年1月25日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金処分の件

##### (1) 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金7円(うち創立70周年記念配当2円) 総額 876,840,629円

##### (2) 効力発生日

平成31年1月28日

#### 第2号議案 取締役14名選任の件

取締役として、望月眞佐志、小池好智、柿並宏之、高橋 一、尾嶋正弘、高木 誠、中島正成、大川哲生、井川照彦、引屋敷 透、前田陽一、西尾忠久、池田寛二、伊田 黎之輔の14名を選任する。

#### 第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

退任取締役2名に対し退職慰労金を贈呈する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成割合 (%)
第1号議案	1,103,119	4,977	0	(注) 1	可決 99.1
第2号議案					
望月 眞佐志	1,054,836	53,252	0		可決 94.8
小池 好智	1,078,519	29,575	0		可決 96.9
柿並 宏之	1,079,013	20,082	0		可決 97.0
高橋 一	1,103,277	4,818	0		可決 99.2
尾嶋 正弘	1,103,276	4,819	0		可決 99.2
高木 誠	1,103,277	4,818	0		可決 99.2
中島 正成	1,103,276	4,819	0	(注) 2	可決 99.2
大川 哲生	1,103,257	4,838	0		可決 99.2
井川 照彦	1,103,276	4,819	0		可決 99.2
引屋敷 透	1,079,760	28,332	0		可決 97.0
前田 陽一	1,103,191	4,904	0		可決 99.1
西尾 忠久	1,034,085	74,009	0		可決 92.9
池田 寛二	1,081,805	26,289	0		可決 97.2
伊田 黎之輔	1,107,171	925	0		可決 99.5
第3号議案	820,031	288,063	0	(注) 1	可決 73.7

- (注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。  
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。  
3. 賛成割合は、当該株主総会前日までに行使された議決権の数（意思表示を無効としたものを含む）と当日出席した株主の議決権の数の合計に対する割合であります。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、全ての議案は可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したことから、本株主総会当日出席株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。